

本製品を取り付ける前に必ずご確認ください



- お客様ご自身で本製品の取り付けが困難と思われる場合は、必ず販売店、もしくは専門の業者等にご相談ください。
- 取り付けの不備、誤使用、改造、天災などによる事故・損傷については、弊社は一切の責任を負いません。

注意1

本製品を取り付ける壁面等の材質、強度をご確認ください。

本製品は、コンクリート等のしっかりとした壁面に取り付けてください。必ず事前に壁面の材質と強度をご確認頂き、付属のネジ、及びプラグが壁面の材質に合わない場合は、専門店で適切なものをお買い求めください。

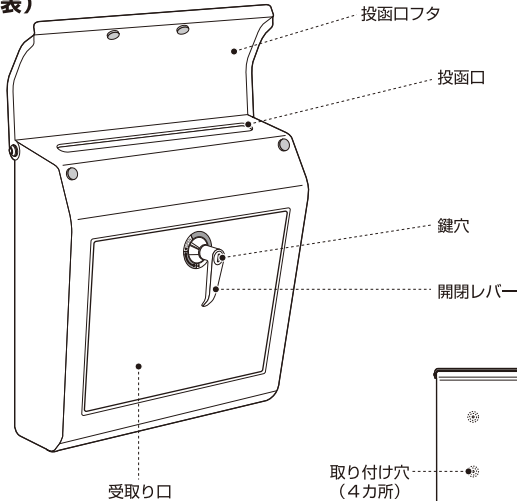
注意2

以下の条件に注意して取り付け場所をお選びください。

- ・製品が水平及び垂直を保てる、平らな壁面に取り付けてください。
- ・投函口のフタ及び郵便物の取り出し口がスムーズに開閉できる場所に取り付けてください。
- ・通行の妨げとなる場所や、つますいたり頭がぶつかるような危険な場所や高さに取り付けしないでください。
- ・軒下などの雨が直接掛からない場所に取り付けてください。

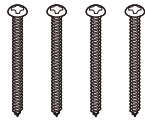
姿図と各部の名称 / 付属部品

(表)

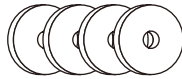


(裏)

取り付け穴
(4カ所)



取り付けネジ
(×4個)
(φ4.8×長さ42 mm)

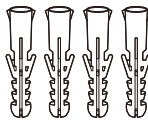


スペーサー
(×8枚・シリコン製)

※4枚は予備です。必要な場合は
2枚重ねてご使用ください。



ワッシャー
(×4枚)



アンカープラグ
(×4個)
(φ8×長さ40 mm)



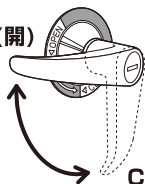
鍵 (×2個)

※弊社にてスペアキーをご用意できません。2個以上必要な際は
お客様で合鍵をお作り下さい。

(扉の開け方)

受取り口の開閉レバーを時計回りに45度回転させてください。

OPEN(開)



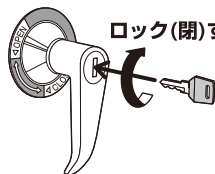
CLOSE(閉)

(鍵の使い方)

ロック(閉) … レバーを閉じた状態でカギを時計回りに回し、ロックしてください。

オープン(開) … ロックとは反対側に回してください。

ロック(閉)する



本製品を取り付ける前に、手を保護する物をご用意ください

製品には先の尖った箇所や、鋭利なパーツなどが含まれている場合がございます。思わぬ事故を未然に防ぐ為にも、必ず軍手や手袋などを着用してください。

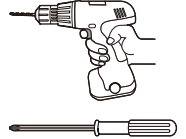


軍手や手袋

取り付けに必要な道具

お客様にご用意頂く道具となります。

- 電動ドリル 取り付け方法①で、アンカープラグ用の下穴を開ける際に使用します。
- ドライバー 取り付け方法②で、取り付けネジを取り付ける際に使用します。

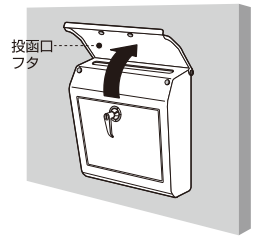


取り付け方法



取り付け前に投函口フタが壁面に干渉しないかお確かめください!!

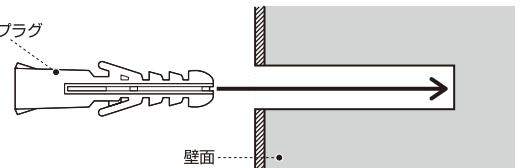
製品の製造工程上、本体背面に多少のたわみが生じます。たわみの程度によっては製品と壁面との隙間が不足し、投函口フタが壁面に干渉して開かない場合があります。万一フタが干渉する場合は、製品と壁面の間に挟むスペーサーを2枚重ねて調節してください。



1

壁面にペン等で取り付け穴の位置に印を付けます。印の位置に電動ドリルで下穴を開け、下穴にアンカープラグを埋めます。(下穴: 直径8mm程度、深さ40mm程度)

アンカープラグ



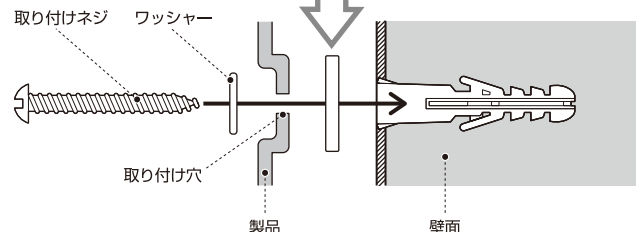
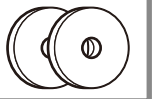
壁面

2

図を参考に製品の取り付け穴と壁面の穴を合わせ、ワッシャーとスペーサーを挟み、取り付けネジで壁面に固定してください。

スペーサー

投函口フタと壁面が干渉する場合は
2枚ずつ重ねてご使用ください。



①取り付け後、ご確認ください

- ・各部のねじや部品にゆるみがないか確認してください。
- ・ガタツキ等がないか確認してください。
- ・投函口フタや受取り口の開閉に不具合が無いか確認してください。